**申請者調査表**

**（プライバシー情報マネジメントシステム）**

この調査表は、プライバシー情報マネジメントシステム（ＩＳＭＳ－ＰＩＭＳ：以下ＰＩＭＳ）審査を進める上で、事前に必要な情報を提供していただくものです。

記入日　　　　年　　　月　　　日

**１.審査登録事業所（ISMSと同一の場合は記入不要です）**

**（１）審査登録対象（適用範囲）の組織名称　＊（この名称が登録証に記載されます）**

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな） |  |
| 審査登録事業所名 |  |
| （ふりがな） |  |
| 所在地 | 〒 |

＊：関連会社等の異なる法人とのグループでのご申請の場合

名　称：審査登録対象（適用範囲）の組織名称は、グループ名または関連会社等を含めた組織名

（例：Ａ社及び関連会社（Ｂ社））をご記入下さい。

関　係：関連会社等の異なる法人とのグループによるご申請の場合は、該当する□に印を付けて下さい。

□親子関係である。なお、子会社が特定の業務を行っている場合は、担当する業務（例：営業、経理業務）又は部門名（例：輸送部門）をご記入下さい。〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

□業務提携（フランチャイジーを含む）の関係にある。

□その他。関係を具体的にご記入下さい。（例：相互に対等な関係、下請け協力業者）

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

**（２）審査登録対象（適用範囲）等について**

**今回申請するPIMSの審査登録対象を業務単位に記入してください。2つ目以降は、<別紙1>「業務ごとの役割等情報」に記入してください。**

＊1：PII…特定の個人を識別できる情報

＊2：PII管理者…PIIを処理するための目的及び手段を決定する組織

＊3：PII処理者…PII管理者の指示や依頼に基づいて処理、実行する組織

|  |  |
| --- | --- |
| ①対象の業務内容 | ＜この内容が登録証に記載されます＞ |
|  |
| ②取り扱うPII |  |
| ③PIIの区分 | □PII管理者　□PII処理者　\*どちらか一方にチェックしてください |
| ④対象事業所又は部署名 |  |
| ⑤海外への提供等 | PIIを海外に提供、または海外から利用できる状態に□していない□している ⇒対象国（　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| ⑥上記①～⑤は、ISMS認証範囲に含まれているか | □含まれている□含まれていない（含まれていない内容を下記に記入してください） |

**（３）今回申請する審査登録対象（適用範囲）の①対象人員総数及び②対象事業所数を記入してください。**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ① | 対象人員 | 総数 | 人 | 内訳 | 役員 | 人（うち客先常駐者：　　人） |
| 従業員 | 　　　　　人（うち客先常駐者：　　人） |
| 時短勤務従事者 | 　　　　　人（1日の平均勤務時間：　時間） |
| 兼任者を重複して数えないで下さい。 |
| 対象人員数には、アルバイト・パートタイマー等を含みます。 |
| ② | 対象事業所数 | □１ヶ所 | ふりがな |  |
| 所在地 | 〒 |
| □複　数(　 ヶ所) | ＜別紙2＞「個別の事業所の情報」に対象事業所全てについて詳細情報をご記入下さい。 |

**（４）マネジメントシステムを管理する責任者（ＰＩＭＳ管理責任者：ＩＳＭＳと同一の場合は記入不要です）**

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな） |  |
| 所　属・役　職 |  | 氏　名 |  |
| （ふりがな） |  |
| 所在地 | 〒 |
| ＴＥＬ： | ＦＡＸ： |
| 携帯等： | E-mail： |

**２．審査の準備状況（審査の種類について、次の①、②の中から該当する方にご記入ください）**

**①初めてPIMSの審査を受審し認証登録する場合**

|  |  |
| --- | --- |
| A.適用宣言書等の文書の制定日または制定予定日 | 年　　　月　　　日 |
| B.PIMSの運用開始日または運用開始予定日 | 年　　　月　　　日 |
| C.内部監査実施日または実施予定日 | 年　　　月　　　日 |
| D.マネジメントレビュー実施日または実施予定日 | 年　　　月　　　日 |
| E.適用宣言書等の文書提出時期（審査の１ヶ月前を目処にご提出ください） | 年　　　月　　　頃 |
| F.審査の実施希望時期（上記A～Dの後の日付をご記入ください） | 年　　　月　　　頃 |

**②他機関から移転登録して審査を受審する場合**

|  |  |
| --- | --- |
| A.適用宣言書等の文書の審査までの改定予定（改定の予定が有る場合、最新版を提出する時期をご記入下さい） | □有り（最新版提出月：　　　年　　月頃）□無し |
| B.審査の実施希望時期 | 　　　　　　　年　　　月　　　日頃 |

**＊：現在認証を受けている認証機関の登録証及び登録付属書の写しを提出して下さい。**

**３．コンサルタント起用の有無**

|  |  |
| --- | --- |
| システム構築又は維持のためのコンサルタントの起用状況 | □過去２年以内に起用した、または現在も起用している□過去２年以内に起用していない□今後起用を予定している |
| 起用していた／起用している／起用を予定している場合のコンサルタント会社名及び氏名 | コンサルタント会社名 |  |
| 氏　名 |  |

**４. 登録後に関する内容について**

**（１）登録証について**

**登録証は、初回登録時に発行する和文1セット（登録証＋登録証カバー）が基本料金に含まれています。**

**（英文は基本料金に含まれていません。）**

**登録証の追加発行をご希望の場合は、以下に文面ごとの追加部数をご記入下さい。**

**なお、追加発行は￥5,500円（税込）／1部にて承ります。**

**＜登録証の追加発行＞**

|  |  |
| --- | --- |
| **文面** | **追加部数** |
| 和文 | （　　　）部 |
| 英文 | （　　　）部 |

**５．連絡事項及び要望等**

**（１）審査に関する要望、審査の焦点としてほしい点等があればご記入下さい。**

|  |
| --- |
|  |

**（２）その他、弊センター及び審査員に関する要望等があればご記入下さい。**

|  |
| --- |
|  |

**６．申請書及び申請者調査表とともにご提出頂く資料**

次の書類を本申請書とあわせてご提出ください。

①組織図（部署で審査登録される場合、全体の組織図の中から登録対象範囲が明確になるようにして下さい）

②レイアウト図（部署で審査登録される場合、全体のレイアウト図の中から登録対象範囲が明確になるようにして下さい）

③ネットワーク図（部署で審査登録される場合、全体のネットワーク図の中から登録対象範囲が明確になるようにして下さい）

注1：①～③については、その内容を含む「適用範囲を定義している文書」のご提出でも構いません。

**７．貴事務所の最寄り駅等**

|  |  |
| --- | --- |
| ①最寄り駅 | □　　　　　　　　　線　　　　　　　駅 |
| ②最寄り駅からの移動手段及び所要時間 | □徒歩　　　　分□バス　　　　分（降車バス停名　　　　　　　　）→徒歩　　　　分 |

※上記において、いずれの利用でも所要時間がかかってしまい、やむを得ない場合の確認事項

□最寄り駅（または降車バス停）からタクシーを利用

□最寄り駅（または降車バス停）まで貴社による送迎

**＜以上で終了です。ご協力ありがとうございました＞**

**＜別紙1＞**

**業務ごとの役割等情報**

**今回申請するPIMSの審査登録対象を業務単位に記入してください。**

＊1：PII…特定の個人を識別できる情報

＊2：PII管理者…PIIを処理するための目的及び手段を決定する組織

＊3：PII処理者…PII管理者の指示や依頼に基づいて処理、実行する組織

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | ①対象の業務内容 | ＜この内容が登録証に記載されます＞ |
|  |
| ②取り扱うPII |  |
| ③PIIの区分 | □PII管理者　□PII処理者　\*どちらか一方にチェックしてください |
| ④対象事業所又は部署名 |  |
| ⑤海外への提供等 | PIIを海外に提供、または海外から利用できる状態に□していない□している ⇒対象国（　　　　　　　　　　　 ） |
| ⑥上記①～⑤は、ISMS認証範囲に含まれているか | □含まれている□含まれていない（含まれていない内容を下記に記入してください） |
| 2 | ①対象の業務内容 | ＜この内容が登録証に記載されます＞ |
|  |
| ②取り扱うPII |  |
| ③PIIの区分 | □PII管理者　□PII処理者　\*どちらか一方にチェックしてください |
| ④対象事業所又は部署名 |  |
| ⑤海外への提供等 | PIIを海外に提供、または海外から利用できる状態に□していない□している ⇒対象国（　　　　　　　　　　　 ） |
| ⑥上記①～⑤は、ISMS認証範囲に含まれているか | □含まれている□含まれていない（含まれていない内容を下記に記入してください） |
| 3 | ①対象の業務内容 | ＜この内容が登録証に記載されます＞ |
|  |
| ②取り扱うPII |  |
| ③PIIの区分 | □PII管理者　□PII処理者　\*どちらか一方にチェックしてください |
| ④対象事業所又は部署名 |  |
| ⑤海外への提供等 | PIIを海外に提供、または海外から利用できる状態に□していない□している ⇒対象国（　　　　　　　　　　　 ） |
| ⑥上記①～⑤は、ISMS認証範囲に含まれているか | □含まれている□含まれていない（含まれていない内容を下記に記入してください） |

**＜別紙2＞**

**個別の事業所の情報**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ | 事業所名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 当該事業所の業務内容 |  |
| 対象人員 | 総数 | 人 | 内訳 | 役員 | 人（うち客先常駐者：　　人） |
| 従業員 | 　　　 　人（うち客先常駐者：　　人） |
| 時短勤務従事者 | 　　　 　人（1日の平均勤務時間：　時間） |
| 兼任者を重複して数えないで下さい。 |
| 対象人員数には、アルバイト・パートタイマー等を含みます。 |
| ２ | 事業所名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 当該事業所の業務内容 |  |
| 対象人員 | 総数 | 人 | 内訳 | 役員 | 人（うち客先常駐者：　　人） |
| 従業員 | 　　　 　人（うち客先常駐者：　　人） |
| 時短勤務従事者 | 　　　 　人（1日の平均勤務時間：　時間） |
| 兼任者を重複して数えないで下さい。 |
| 対象人員数には、アルバイト・パートタイマー等を含みます。 |
| ３ | 事業所名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 当該事業所の業務内容 |  |
| 対象人員 | 総数 | 人 | 内訳 | 役員 | 人（うち客先常駐者：　　人） |
| 従業員 | 　　　 　人（うち客先常駐者：　　人） |
| 時短勤務従事者 | 　　　 　人（1日の平均勤務時間：　時間） |
| 兼任者を重複して数えないで下さい。 |
| 対象人員数には、アルバイト・パートタイマー等を含みます。 |

※事業所数が多く、1枚では不足する場合は、お手数ですがコピーしてお使い下さい。

申請者調査表（ISMS-PIMS）記入の手引き

1. 規格概要

ISO/IEC 27701:2019（以下、ISMS-PIMS：アイエスエムエス・ピムス）は、プライバシー情報マネジメントシステムの国際規格です。ISO/IEC 27001とISO/IEC 27002をベースとし、プライバシー情報向けに拡張した要求事項と指針（手引き）が規定されています。

1. ISMS-PIMS認証範囲

・ISMS-PIMS認証は、ISMSのアドオン認証です。よって、ISMSを認証取得していることが前提となります。

・ISMSとISMS-PIMS認証の認証範囲は、下記の関係が成り立っていないといけません。

（ISMS認証範囲）≧（ISMS-PIMS認証範囲）

ISMS認証範囲

＝ISMS-PIMS認証範囲

ISMS-PIMS認証範囲

ISMS認証範囲

ISMS-PIMS認証範囲認証範囲

認証範囲

　　　　(ISMS)＞(ISMS-PIMS) (ISMS)=(ISMS-PIMS)

1. ISMS-PIMS認証の対象（用語の説明）

PII:特定の個人を識別できる情報

PII管理者：PIIを処理するための目的及び手段を決定する組織

PII処理者：PII管理者の指示や依頼に基づいて処理、実行する組織

1. 審査登録対象の記入例

例１ **PII管理者**の場合

ISMS認証範囲：業務システムの設計，開発，運用、コンサルティング業務

|  |  |
| --- | --- |
| ①対象の業務内容 | ＜この内容が登録証に記載されます＞ |
| 雇用・人事管理・給与処理に関わる従業員の個人情報の管理 |
| ②取り扱うPII | 社員情報（履歴書，マイナンバーなど） |
| ③PIIの区分 | ■PII管理者　□PII処理者　\*どちらか一方にチェックしてください関連する部署をご記入ください |
| ④対象事業所又は部署名 | 人事部、総務部、経理部 |
| ⑤海外への提供等 | PIIを海外に提供、または海外から利用できる状態に■していない□している ⇒対象国（　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| ⑥上記①～⑤は、ISMS認証範囲に含まれているか | ■含まれている□含まれていない（含まれていない内容を下記に記入してください） |

◆審査登録対象の記入例

例２ **PII処理者**の場合

ISMS認証範囲：業務システムの設計，開発，運用、eラーニングサービスの開発，運用

|  |  |
| --- | --- |
| ①対象の業務内容 | ＜この内容が登録証に記載されます＞ |
| eラーニングサービス受講者情報の処理 |
| ②取り扱うPII | 受講者情報、受講記録 |
| ③PIIの区分 | □PII管理者　■PII処理者　\*どちらか一方にチェックしてください |
| ④対象事業所又は部署名 | eラーニング事業部 |
| ⑤海外への提供等 | PIIを海外に提供、または海外から利用できる状態に■していない□している ⇒対象国（　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| ⑥上記①～⑤は、ISMS認証範囲に含まれているか | ■含まれている□含まれていない（含まれていない内容を下記に記入してください） |



ISMS登録組織

eラーニングサービス

利用者

（PII管理者）

例２のイメージ図

受講者情報,受講記録等の処理を委託

eラーニングサービス

提供事業者

（PII処理者）





eラーニング受講者

|  |  |
| --- | --- |
| ①対象の業務内容 | ＜この内容が登録証に記載されます＞ |
| クラウドサービスの提供・運営、及び関連するPIIの処理 |
| ②取り扱うPII | サービス利用者が登録した顧客情報 |
| ③PIIの区分 | □PII管理者　■PII処理者　\*どちらか一方にチェックしてください |
| ④対象事業所又は部署名 | ソリューションサポート部（本社、大阪支店、福岡支店）同一部署でも事業所が異なる場合、事業所毎の人数をご記入ください |
| ⑤海外への提供等 | PIIを海外に提供、または海外から利用できる状態に■していない□している ⇒対象国（　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| ⑥上記①～⑤は、ISMS認証範囲に含まれているか | ■含まれている□含まれていない（含まれていない内容を下記に記入してください） |